監査

赤松監査委員

(議会選出)

委

黒田代表

依然として厳しい財政状況下にあって、 よる創造的事業改善」や創意工夫により経費の増額 を伴わないサービス拡充を行うなど、経営努力を継

続していることを評価する。今後とも、 にあたっては、絶えず原点に立ち返った評価 を行うとともにコスト意識を持ち、最小の経費で最

大限の成果を得るよう取り組まれたい。

員

0

平成27年度決算 審査報告の 概要

審 『平成27年度の本市の予 查 報 告 (要 旨)

収入率は96・5%、執行率 億8千웬万円余、6・2% 8千80万円余、前年度比63 増、歳出決算額は1千87億 源額を差し引いた実質収支 円余で、翌年度への繰越財 あった。また、歳入歳出の 4%、執行率は94・5%で 予算に対する収入率は96・ 余、5・0%の増であり、 の増であり、予算に対する 千万円余で、前年度比46億 る歳入決算額は1千㎞億8 った。一方、全会計におけ 差し引き額は14億5千30万 円余、前年度比33億50万円 歳出決算額は55億2千10万 は95・0%となる中での執 は、14億3千80万円余とな 1千50万円余、6・2%の 意 見 審査に付された一般 会計をはじめ、各特別 会計の歳入歳出決算 書、歳入歳出決算事項 別明細書、実質収支に 関する調書、財産に関 する調書及び各基金の 運用状況を示す書類は、法令に準拠して作成されて 計数に誤りはないものと認められた。

たこれまでの事務事業総点

ポイント改善し、過去10年 る財政指標については、経 なお、当該決算年度におけ 等を推進し「人間のあすへ も・子育で支援」「健康長 ともに、「安全安心」「子ど 常収支比率が8・0%とな のまち」の実現に向けて、 の「都市再生」と「コミュ」 据え、最重点プロジェクト と「行財政改革の推進」を市 主要な施策の着実な推進. 況の中で、「「第4次三鷹市 で最も低い数値となった。 り前年度との比較で2・4 りを進めたところである。 高環境・高福祉のまちづく 全」の各重点プロジェクト ット」「サステナブル都市」 寿社会」「セーフティーネ ティ創生」プロジェクトと 政運営の基本的な考え方に 基本計画」の第1次改定と 経常経費全般の削減に向け 「地域活性化」「都市交通安 と。また、法人市民税の一 の執行を要望しました。 それらに十分配慮した市政

行となった。このような状 踏まえ、平成27年度におけ べきものと決定した。』 る予算執行とその行政効果 員会は、このような状況を 付し、市理事者に対して、 等について鋭意審査を進め た結果、本決算議案につい てはいずれも原案を認定す 委員会は次の附帯意見を

円余、4・8%の増、また

決算額は70億7千50万円余

算執行は、一般会計の歳入

で、前年度比32億5千50万

意 見

に対し強く働きかけるこ 不利にならないよう東京都 る地方交付税不交付団体に いては、経営努力をしてい 市町村総合交付金につ 会計(歳入)

を求めること。 分権の観点からも、引き続 部国税化については、地方 とともに国に対して見直し き東京都及び東京都市長会

般 会 計 出

経過し、戦争体験者の高齢 の戦争遺物継承の困難さも に当たっては、戦後71年を 保管場所についても検討す 指摘されているため、その 化が進んでおり、家族間で 非核・平和事業の推進

び管理運営に当たっては、 気創造プラザの施工監理及 2 三鷹中央防災公園・元

◎委員長

○副委員長

消に向けた取り組みについ ▼連雀学園学童待機児童解 期待するものである。本委 引き続き健全な財政運営を も達成したところであり、 目標を平成27年度はいずれ 公債費比率、人件費比率の 本計画(第1次改定)におい る。また、第4次三鷹市基 取り組みによる成果と言え 検運動などの行財政改革の 見直した経常収支比率、 努めること。 角的な手法を用いて解消に については、幼保連携等多 保育園の待機児童問題

▽商工費 ること。

画法における地区計画等の 者の実情を踏まえ、都市計 いては、市外及び市内事業 効性のある条例改正を検討 各制度の活用も考慮し、実

り組むこと。 庭・地域が一体となって取 を図るとともに、学校・家 上を図るため研修等の充実 については、教員の資質向 児童・生徒の健全育成

統・文化の特性も踏まえつ については、地域ごとの伝 つ全校において実施できる よう努めること。

◎伊藤俊明 整に努めること。 【決算審査特別委員】 渥美典尚 〇寺井 谷口敏也 均

8月8日

野村羊子 **八城美幸** 吉野和之

すること。 日本の伝統・文化教育

下 に、早期の流域下水道編入 ついては、長寿命化を可能 な限り前倒しするととも に向けて、関係団体との調 水道事業特別会計 東部水再生センターに

理体制の徹底を図ること。 再確認するとともに危機管 物・設備の安全性の確保を あらゆる危機を想定し、建

るため、早急に対策を講じ 火災のおそれ等の問題があ いては、衛生面・環境面

016」の実施について

「科学キッズフェス!?

▼三鷹市生涯学習審議会条

=原案可決

9月13日

【行政報告】

▼管外視察について

地説明会の開催結果につい 3・4・11号北野仙川線用 ▼三鷹都市計画道路事業

8月8日

まちづくり環境委員会

8月8日

総

務

委

員

숲

体罰等の実態について 鷹市立小・中学校における

確認について

▼外環事業の取り組み状況 りワークショップについて

について

▼北野の里(仮称)まちづく

▼厚生委員会審査報告書の

平成28年7月~9月

料の改正

止について

保育施設等の保育

9月26日

【行政報告】

9月30日

9月12日

【行政報告】

都市型産業の誘致につ

文 教 委 員

숲

確保について

確認について

▼平成27年度に発生した三 の点検及び評価(平成27年 度分)報告書について 事務の管理及び執行の状況 ▼平成28年度教育に関する 【行政報告】

9月30日

施行規則(案)について

地説明会の開催結果につい

▼平成28年度調布飛行場諸

課題検討協議会について

▼三鷹市市民体育施設条例

3 4

11号北野仙川線用

和解について ▼三鷹市組織条例の一部を ▼建物明渡請求調停に係る 改正する条例

【行政報告】 =以上5件、 原案可決

▼三鷹中央防災公園・元気 の一部取得について 創造プラザ各施設の条例施 ▼日本無線三鷹製作所敷地

▼総務委員会審査報告書の 事業について ▼三鷹市における子育で世 介護ロボット等導入支援

行規則案について

計画の達成状況について 活用型保育所整備事業につ ▼公有地(高山保育園跡地) ▼子ども・子育て支援事業

いわゆるごみ屋敷につ

▼三鷹中央防災公園・元気 9月9日 設準備の進捗状況等につい 創造プラザの施設整備と開

条例施行規則(案)につい

行規則

都市計画道路事業 (案) について ▼三鷹中央防災公園条例施

安全対策特別委員会 調布飛行場周辺利用及び

▼三鷹市生涯学習センター

【行政報告】

算(第1号) ▼平成28年度三鷹市介護サ 計補正予算(第3号) ▼平成28年度三鷹市一般会 【議 案】 -ビス事業特別会計補正予

確認について

▼文教委員会審査報告書の

の職務権限の特例に関する ▼三鷹市教育に関する事務

8月22日

厚 生

委

員

会

作所跡地(C地区)への移

転希望等調査の実施につい

年10月12日調布飛行場小型

機胴体着陸)

部抜粋)について(平成26 ▼航空事故調査報告書(一

▼日本無線株式会社三鷹製

支援について

・小金井市の可燃ごみ処理

▼東京都調布飛行場の使用

に係る同意書について

【行政報告】

金等について

設の整備について ▼国有地を活用した介護施 【 議 案】 9月13日

▼三鷹市多世代交流センタ 【行政報告】 原案可決

創造プラザ関係規則につい ▼三鷹中央防災公園・元気

代包括支援センター機能の

本会議のインターネット配信

本会議の生中継と録画中継のインタ ーネット配信を行っています。生中継 は、原則としてその日の会議が始ま る10分前から会議が終了するまでの 間、録画中継は、原則としてその日の 会議の終了から24時間後(土曜日、 日曜日及び国民の祝日等を除く)から 開始し、定例会は次回の定例会の前日 までの間、臨時会はその臨時会閉会後 に開催される定例会の次回定例会の前 日までの間、ご覧になれます。

詳しくは三鷹市議会ホームページの 「本会議中継」のページをご覧くださ 110

▼平成28年度臨時福祉給付 対策 東京外 特別委 郭環状道路調査

員会

7 月 12 日

員について

▼味の素スタジアム輸送人

陸状況について

▼東京都調布飛行場の離着

【行政視察】

地(市内)、東名JCT予 定地(世田谷区) ▼中央JCT (仮称) 予定

▼東京外環 【行政報告】 いて(H28年7月一 用地取得の状

開発事業の状況について ▼三鷹駅前地区における再

三鷹駅前再開発事業

対策特別委員会

【行政報告】

9月23日